議案第31号 令和7年度大津市ガス事業会計予算について

それでは議案第31号、令和7年度大津市ガス事業会計予算につきまして、ご説明申し上げます。

予算書の7ページをお願いいたします。

第2条、業務の予定量です。

託送供給戸数は、10万3,700戸、年間託送総供給量は、

1億1,992万4千㎡、1日の平均託送供給量は、

32万8, 559㎡です。

主要な建設改良事業は、記載のとおりです。

第3条、収益的収入及び支出につきましては、後ほど予算説明書の予算実施計画で内容を説明いたしますが、収入予定合計額は、42億4,235万円、支出予定合計額は、40億9,154万円です。

8ページをお願いいたします。

第4条、資本的収入及び支出につきましても、後ほど予算説明書の予算実施計画で内容を説明いたしますが、収入予定合計額は、 4億2,136万円、支出予定合計額は、19億3,203万円で、 7ページの条文のカッコ内に記載しておりますとおり、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額15億1,066万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億1,934万円、過年度分損益勘定留保資金13億9,132万円で、補てんするものです。

再び8ページをお願いいたします。

第5条、債務負担行為です。

中圧ガス本管ループ化整備事業(青山地区)は、同地区において ガス供給元を2系統とすることで、安定供給を図るものです。

第6条、予定支出の各項の経費の金額の流用は、記載のとおりで す。

第7条、議会の議決を経なければ流用することのできない経費は、 職員給与費及び交際費で、金額は記載のとおりです。

第8条、たな卸資産購入限度額は、2億円です。

次に、第3条及び第4条について予算説明書で説明いたしますので、75ページの令和7年度大津市ガス事業会計予算実施計画をご覧ください。

最初に、収益的収入及び支出のうち、収入ですが、款1ガス事業収益は、42億4,235万円です。

項1ガス事業売上高、目1ガス売上は、LPガスの売上ほか、目 2託送供給収益は、大津市の所有するガス導管の使用料収入です。

項2営業雑収益、目1受注工事収益は、ガス内管新設、増設等の 受注工事に伴う収益、目2その他営業雑収益は、簡易内管施工登録 店認定手数料です。

項3附帯事業収益、目1特定事業収益は、ガス小売事業に係る受 託事業の収益等です。

項4営業外収益、目1受取利息及び配当金は、有価証券利息ほか、 目2他会計負担金は、児童手当に対する一般会計からの負担金ほか、 目3長期前受金戻入は、建設改良費の財源として受け入れた工事負 担金を減価償却の期間に合わせて収益化するもの、目4雑収益は、 行政財産使用料等です。

項5特別利益、目1固定資産売却益及び、目2過年度損益修正益 は、いずれも科目設定です。

76ページをお願いいたします。

次に、支出です。

款1ガス事業費用は、40億9,154万円です。

項1営業費用、目1売上原価は、LPガス原料費ほか、目2供給 販売費は、ガスの供給、保全対策、事業者間精算に要する費用、目 3一般管理費は、ガス事業活動全般に関連する費用です。

項2営業雑費用、目1受注工事費用は、ガス内管の受注工事に要する費用です。

項3附帯事業費用、目1特定事業費用は、ガス小売事業に係る受 託事業に要する費用等です。

項4営業外費用、目1雑支出は、貯蔵品売却原価ほか、目2消費 税及び地方消費税は、納税相当分です。

項5特別損失、目1固定資産売却損及び、目2過年度損益修正損 は、いずれも科目設定です。

このほか、予備費を計上しております。

77ページをお願いいたします。

資本的収入及び支出のうち、収入ですが、款1資本的収入は、 4億2,136万円です。

項1工事負担金、目1工事負担金は、道路整備工事等、他工事からの移設依頼等に対する工事負担金、項2補助金、目1国庫補助金は、社会資本整備総合交付金です。

項3固定資産売却代金、目1固定資産売却代金は、科目設定です。 項4投資、目1投資は、満期保有目的有価証券の償還元金です。 次に、支出です。 款1資本的支出は、19億3,203万円です。

項1建設改良費、目1拡張工事費は、ガス導管拡張工事費、目2 改良工事費は、ガス導管改良工事費ほか、目3建設事業事務費は、 建設事業に係る人件費等の事務費です。

項2投資、目1投資は、満期保有目的有価証券の購入代金です。

78ページからは、予定キャッシュ・フロー計算書など説明書類 を添付しておりますが、説明は省略させていただきます。

以上、令和7年度大津市ガス事業会計予算の説明とさせていただ きます。